

行事報告

9月11日（月）、仏教婦人会主催の「秋季彼岸会」が明行寺にて執り行われました。本来秋のお彼岸は、「秋分の日（今年で言えば23日）」をお中日とし前後3日間を加えた1週間のことを指します。御門徒さんの稲刈りや、極早生みかんの収穫時期と重なるため、明行寺では例年、9月上旬に彼岸会が行われています。本法要のご講師は、若院の伝道院（布教を学ぶ専門校）同期である西本祐覚師（八代市 照光寺）にご法話を賜りました。「私を救うことを第一に、四十八の願いを建てて下さった阿弥陀様」と穏やかなお話振りでお取次下さいました。御法話の合間にもご一緒に「正信偈」をお勤め下さる、法要の様子を撮影頂く等、多くのご配慮を下さいました。

また午後の法要前には、若院・若坊守による「お楽しみライブ」を行いました。まず絵本「誰も知らない世界のことわざ・ことば」の朗読を通して、日本独自の仏事である「お彼岸」を味わいました。その後は、長きに渡り親しまれている「悲しくてやりきれない」「三池炭坑節」の弾き語りを通して、亡き方やご先祖さまに想いを馳せました。ご存知の方も多い2曲でしたので、堂内大合唱となりました。境内清掃、幕張り、法要のご準備、片付け等を頂きました、婦人会の皆様、当日美味しいおまかないをご用意下さった「山川中尾」「重富」「南関」地区の皆様、誠に有難うございました。（おまかないの写真を撮り忘れておりました...!）



境内に咲く橙のコスモス



美しい黄金の稲畑



御講師 西本 祐覚師



お楽しみライブの様子。一番の盛り上がりは「三池炭坑節」



台風の影響で落ちた梨を「おてらおやつクラブ」に譲って頂きました



旬の果物ということで、直接支援先へお届けしました

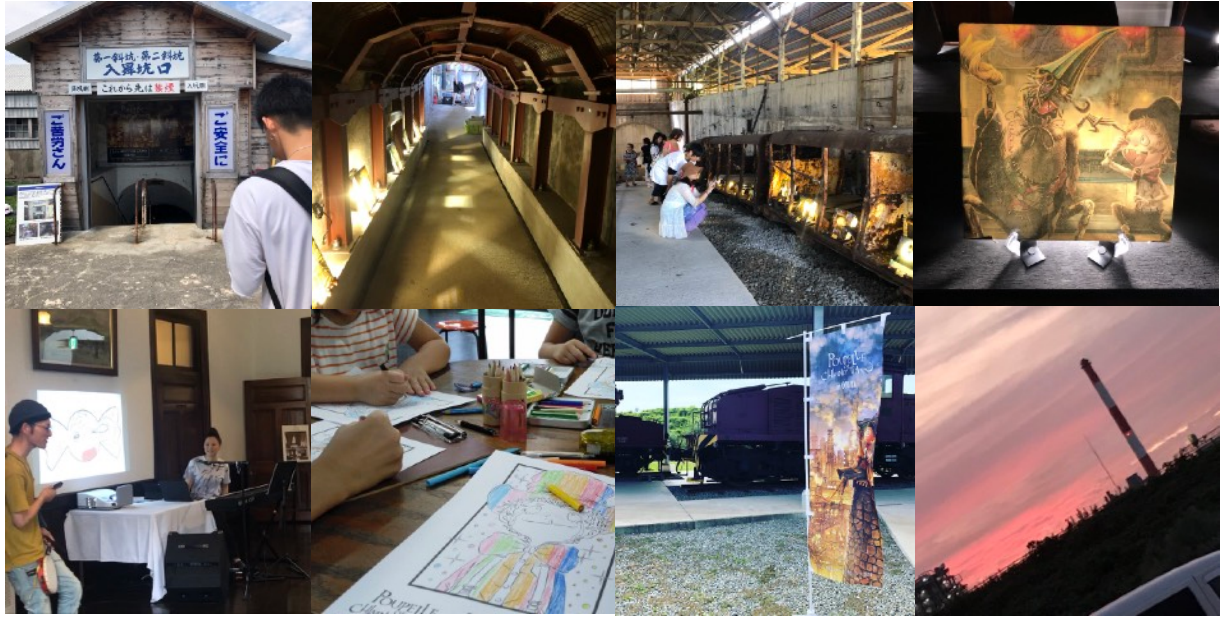
今後の予定（10～11月）

ご家族、ご友人の皆様お誘い合わせの上、どうぞお参り下さいませ

- | | | |
|-----------|------|----------------------------|
| 10月12日（土） | 9時半～ | 仏教婦人会研修会・追悼法要@ 浄弘寺 |
| 10月26日（土） | 19時～ | 第2回連続研修会（法話会）@ 勝萬寺 |
| 11月 9日（土） | 11時～ | 元中通り組蠟燭講 ご消息披露法要（法話会）@明行寺 |
| 11月30日（土） | 19時～ | 第3回連続研修会（法話会）@ 浄弘寺 |

<出張レポート 「えんとつ町のプペル展」@三井港倶楽部、三川坑>

8月17日（土）～9月1日（日）大牟田市にある三井港倶楽部、三川坑にて開催された、「えんとつ町のプペル展」という絵本展示会のボランティアに携わっておりました。絵本内に描かれているえんとつ町の様子が、「三井三池炭鉱」を彷彿させることから、子どもたちが「美しい絵本に親しみを持てるように」「改めて三川坑の歴史を知ることが出来るように」との想いで開催されたとお話を伺いました。私自身、展示会をキッカケに初めて三川坑入坑口を拝見しました。炭塵爆発により458名の死者、839名の一酸化炭素中毒者が出た、炭鉱事故。当時を知る方のお話を伺い、「不都合なことも含め、町の歴史を知ること、受け伝えていくこと」の覚悟、責任を感じました。町の発展に貢献されながらも尊い命を失った方、大切な方を失った御遺族に関係者一同、手が合わさったひと時でした。



==コラム「ろうそくに火を灯すのは、どのような意味があるのですか？」==

お勤めを始めるには、まずろうそくに火をつけます。これはお寺の内陣やお仏壇を明るくするために行うだけのものではありません。灯明を仏前にお供えするという意味があります。灯明は、すべての闇を打ち破る光明にたとえられます。その光明とは、阿弥陀如来のすべてのものの真実の姿を明らかにする智慧と、光あふれる浄土をあらわしています。

親鸞聖人が著された「正信念仏偈」（「正信偈」）には、「煩惱鄣眼雖不見 大悲無倦常照我（ぼんのうしょうげんすいふけん だいひむけんじょうしょうが）」とあります。私たちは、貪りや怒り、愚かさなどの煩惱によって絶えず心身を苦しめられています。その煩惱が自らの眼をさえぎって、真実の光明を見ることができないと述べられています。しかし、阿弥陀如来の光明は、このような私たちを救わずにはおられないと、常に大いなる慈悲の心を持って照らしてくださっています。なお、お勤めの後、ろうそくの火を消すときは、息を吹いて消すのではなく、手であおいで消すのが礼儀とされています。

前田壽雄師

昭和49年北海道生まれ。浄土真宗本願寺派専念寺衆徒。武蔵野大学仏教文化研究所研究員、通信教育部人間科学部人間科学科准教授。浄土真宗本願寺派東京仏教学院研究科講師。著書に『書いて味わう讃仏偈 重誓偈』『教行信証のことば—やさしい法話—』（本願寺出版社）がある。明行寺若院が神奈川県上正寺に勤めていた際、勉強会等でお世話になった恩師。

浄土真宗本願寺派 明行寺

検索



はじめました@myogyoji.1620



明行寺の行事や御門徒様の様子をお知らせしております。是非ご覧下さいませ！